



社会保険直方病院だより

はるか

■平成29年(2017)1月発行 社会保険直方病院広報委員会編集

〒822-0024
福岡県直方市須崎町1番1号
電話(0949)22-1215(代表)
HPアドレス <http://www.nogata-hp.jp/>

[Haruka]



[医療理念]

- 一. 患者中心の医療
- 一. 医療の質の向上
- 一. 地域社会に合った手づくりの医療
- 一. 安心と信頼を持たれる病院づくり
- 一. 経営の安定と職員満足度の向上

- P 01 院長挨拶
- P 02 看護部長挨拶
- P 03 ご存知ですか?
- P 05 ワークライフバランスについて
- P 07 患者さんのご意見
- P 09 透析センターについて
- P 10 ご案内とお知らせ
- P 11 外来診療のご案内



新	年	の
ご	挨拶	



院長 坂本 茂

明けましておめでとうございます。昨年末に市内の鴨生田池に2羽のコウノトリが飛来しました。「赤ん坊はコウノトリのくちばしで運ばれてくる」「コウノトリが住み着いた家には幸福が訪れる」という言い伝えがヨーロッパにはあるそうですが、今年（酉（とり）年）をまえどりした、直鞍にとっては吉兆だと思います。コウノトリは昨年12月29日まで、鴨生田に滞在していました。

直方病院は今年も、言うまでもなく、直鞍の皆様の「幸福」のために働きます。

直鞍地区に不足している急性期医療の充実を目指します。また、お年寄りの皆様にとって「安心」な医療を、介護と提携して実践します。

私たち、病院職員にとって、患者さんの「幸福」が一番大事なことです。患者さんの回復と笑顔が生きがいです。

病院の働きを充実、維持するためには、様々な職種の職員を確保することが大事です。直鞍の「幸福」、「安心」を確保するには人材の確保が大事です。地域の皆様のご協力と応援をよろしく願います。

最後になりましたが、皆様にとって今年が良い年でありますように。



(撮影) 院長 坂本 茂



看護部長 山下順子

あけましておめでとうございます

丁(ひのと)酉(とり)の年が始まりました。さて、今年はどんな年となるのか、どんな年にしたいのか、いろいろと思いを巡らせていることでしょう。丁は「植物が成長し一定の大きさに達して安定してきた状態」、酉は「果実が極限まで熟した状態」を表しているそうです。駅前に移転して6年目となる直方病院看護部の酉年(まだまだ成長途中の若鶏と思っています)とは・・・、「これまでやってきたことが頂点に達し転換期を迎える」ため、「柔軟に変化させていく年」にしたいと思っています。

これまで福岡県看護協会の支援を受けて取り組んできたワーク・ライフ・バランス(WLB)推進活動は3年間の成果報告を終え、これからは自分たちで歩みを進めていくこととなりました。親鶏からの独り立ち。まさに転換期を迎えています。“働きやすい職場づくり”というこの活動から学んだ「何かを変えるには、まず自分たちが変わることを肝に命じ、コツコツと歩みを進めていきたい」と思います。

今年、充実させていきたいこと、それは“認知症高齢者の看護”と“地域での生活に目を向けた看護”です。地域包括ケア病棟では、昨年から6名の介護福祉士が加わり、日常生活援助の充実や認知症高齢者の方のケア等に力を発揮しています。看護職の行き届かないところへの手当てが評判です。頼もしい仲間が増えました。

急性期医療を担う看護職に不足しがちな“生活者”としての視点や認知症ケアに関する知識や技術の修得はもとより、様々な職種の方との連携を確かなものにしていきたいと思います。まずは地域包括ケア病棟から、そして、急性期医療を担う一般病棟へ・・・と、つないでいきます。

今年も“安心して安全な看護を提供する”ことを追求しつつ、患者さんに選ばれる病院となれるよう、日々、柔軟に変化・成長していきたいと思います。

本年もどうぞよろしく願いいたします。



第21回ご存知ですか？

低血糖（ていけっとう）のあれこれ

内科医長（糖尿病・内分泌内科） 南 陽平

●低血糖とは、血糖 70mg/dL 以下です。

実は日本では低血糖の明確な基準が決められていません。

低血糖症を70mg/dL以下かもしくは60mg/dL以下にするか意見が分かれているからです。

- ・血糖値が70mg/dL以下の場合、低血糖と診断し対応する。（科学的根拠に基づく糖尿病診療ガイドライン2013）
- ・低血糖症状が存在し、かつその際の血糖値が少なくとも60mg/dLの場合に低血糖と診断し対応する。（糖尿病専門医ガイドブック）
- ・70mg/dL以下を低血糖と診断する。（米国糖尿病学会の診断基準）

しかし一般的な米国で使用されている基準などをみると、70mg/dL以下というのが最も一般的なようであり、この「70mg/dL以下」という値を低血糖症の一つのキーワードと考えていいと思います。

●糖尿病が無くても、低血糖になるの？

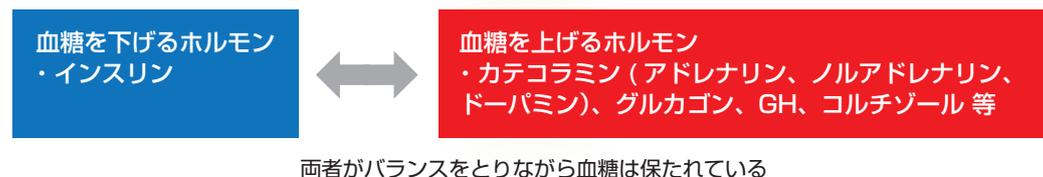
何も病気のない人は基本的には低血糖にはなりにくいと言われています。

健康人は何も食べなくても、基本的には低血糖になりません。それは実は下記に示すように（図1）、人間には血糖を下げるホルモンであるインスリンだけではなく、血糖を上げるホルモンが様々備わっているからです。

食事などを摂取せずに血糖が下がってくると、人間はおおよそ80mg/dL位から膵臓から分泌されるインスリンが減少し、そしてさらに血糖が下がり70mg/dL以下位になると血糖を上げるホルモンであるカテコラミンやグルカゴン（図1）といったホルモンが分泌されるため血糖はそれ以上下がらず、空腹時でも70～90mg/dL位の間で血糖は維持されます。仮に3日間水しか飲まなくても、健康人であれば通常低血糖を起こしません（試さないでください（笑））。

しかし体が通常の状態ではない場合には低血糖になる可能性はあります。例えばお酒を飲みすぎた翌日午前中などは、肝臓から糖を産生する機能が落ちていますから低血糖になる可能性があります。

そして糖尿病があれば、実は低血糖になるリスクが上がる事が知られています。それは血糖を下げるインスリン分泌異常の他に、血糖を上げるホルモンの中のグルカゴンの調節機能が低下している事があるからです。



両者がバランスをとりながら血糖は保たれている

●低血糖症状は、個々人で出方は変わるが同じ症状を起こす方が多い

低血糖はそのほとんどは糖尿病治療患者において、薬物療法[インスリンや、インスリン分泌作用が強い薬（SU薬、グリニド薬）]によって起きてしまう事がほとんどです。

糖尿病治療を受けていれば、経験がある方も多いと思いますが、まず急激に血糖が下がると動悸がしたり、汗をかいたり、手が震えたりといった症状が出現します。

そしてさらに血糖が低下し、50mg/dL程度以下では意識レベルの低下、異常行動、けいれんなどが出現し昏睡に陥ることもあります。(下記 図2参照)

図2に示すように低血糖の症状は様々ですが、血糖に応じて出現する症状は個人において同じであることが多いと言われています。私のある患者では、低血糖になるといつも発言や行動が幼児化してしまうという方が(わがまを言ったり、泣き出したり)いらっしました。

意識障害をきたす場合は本人の記憶が無い場合もありうるので、患者本人だけでなく家族の方に気になる症状などないかを事前に確認しておくことも重要です。

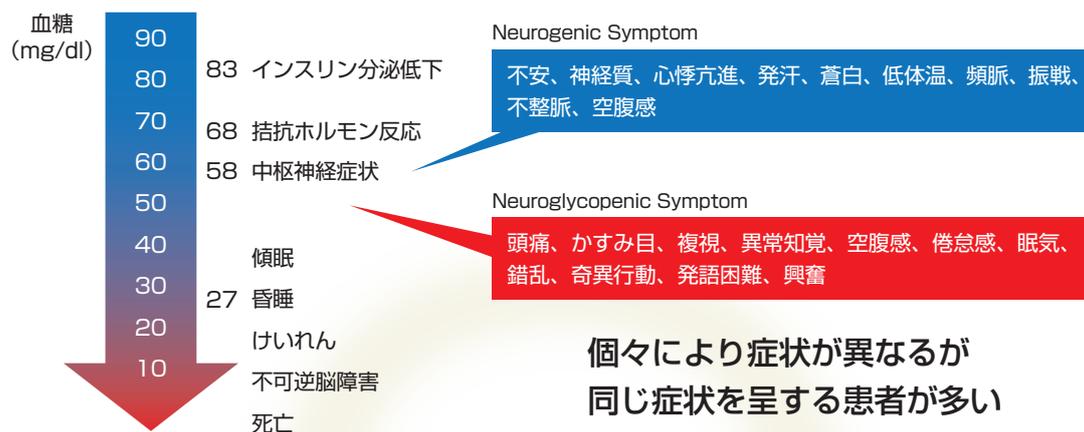


図2. 血糖降下と生理的応答と症状

J Clin 2006, 116:1171-1173

●低血糖と道路交通法

無自覚性低血糖による自動車事故をうけて、道路交通法が2年前に改定されています。

運転免許を申請、あるいは更新する場合には病気の症状の申告欄に「無自覚性の低血糖」等の一定の病気に関して自己申告する必要があります。「無自覚性の低血糖あり」と申告した場合には、公安委員から医師に連絡があります。

※虚偽の記載は1年以下の懲役又は30万円以下の罰金が課せられます。

※医師は、診察した者が一定の病気等に該当すると認知し、その者が免許を受けていると知ったときは、診察結果を公安委員会に届け出ることができます。

仮に無自覚性低血糖があっても、直ちに運転免許を取り消されることはありませんのでご安心ください。

半年の猶予がありますので、それまでに対策を講じれば免許を停止されることはありません。

十分な対策を行い、その対応ができるのであれば問題ありません。

対策: 下記米国の糖尿病学会からの声明があります。参考にしてください。

- 1 運転前と長い時間の運転時には、一定間隔で血糖測定を行い、血糖値をチェックしましょう。
- 2 運転する時は、血糖自己測定器と、ブドウ糖やそれに代わるものを常に側に置きましょう。
- 3 低血糖のサインを感じたり、血糖自己測定で血糖値が70mg/dL未満の場合には運転をやめて安全な場所に停車する。
- 4 低血糖を確認したら、ブドウ糖製剤や、ブドウ糖を多く含むジュースなどを摂りましょう。ブドウ糖を含まない低カロリー甘味料を使用した清涼飲料水もあるので、事前に成分を確認しましょう。
- 5 補食をしてから15分待ち、血糖値が目標値に達していることを確認してから運転を再開しましょう。
- 6 もし、あなたが無自覚性低血糖を経験しているのなら、運転をやめて主治医に相談してください。
- 7 患者によっては、糖尿病網膜症により視覚障害が起きたり、また末梢神経障害により、アクセルやブレーキのペダルの感じ方が弱まっている場合もあります。早期に医師に相談しましょう。

図3. 米国糖尿病学会 ADA[交通事故を起こさないための低血糖対策7カ条]を参考

働きやすい職場づくりをめざして

看護部長 山下 順子

ワークライフバランス（WLB）推進活動”に取り組んでいます

看護部では、福岡県看護協会の支援を受け、平成26年度よりワーク・ライフ・バランス（WLB）推進活動に取り組んできました。この活動は、優秀な職員の採用とともに仕事と生活とのバランスをとって、できるだけ長く働き続けられるように職場環境を整えていこうというものです。「職員が生きがいをもって働くことができ、患者さんから選ばれる病院になる!」というビジョンのもと取り組んできた活動も3年目の完成年度を迎え、平成28年12月1日にナースプラザ福岡（福岡県看護協会）で行われた活動3年目成果報告会に参加してきました。

平成26年度の参加施設は、誠愛リハビリテーション病院、福岡大学筑紫病院、健和会京町病院、久留米大学病院、社会保険直方病院の5施設です。1年毎の報告会に参加してきましたが、今回はその集大成、報告会後の表彰式では各施設それぞれが取り組み内容に応じた“賞”を頂きました。当院が頂いた“賞”を紹介します。

「小さな一歩が温かな団結を生み出したで賞」

貴施設はワーク・ライフ・バランスに取り組まれ、小さな看護部の集団から始めたWLB活動がいつの間にか病院全体の温かな団結力を生み出し、更なる働きやすさを実現しました。
よってここに記念品を添えて表彰します。

平成28年12月1日
公益社団法人福岡県看護協会
会長 花岡 夏子

ちなみに、記念品は“はたさぼ（働くサポート）”の旗をもった看護協会オリジナルのキティのぬいぐるみです。病院の総合窓口に置いてありますのでご覧ください。

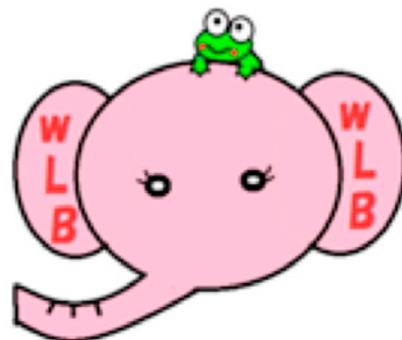
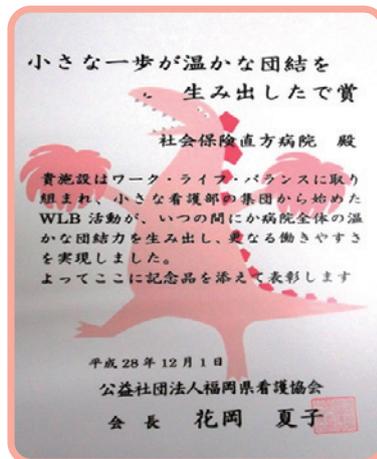
取り組み内容の一部をご紹介します。①「WLB推進体制確立のための活動」では、院長を推進委員長として活動を開始、定期的にWLB通信を発行して取り組み内容を紹介しています。②「残業時間短縮」では、医局の協力も得て業務改善に取り組み、残業時間の短縮を実現できました。③「広報活動の充実」では、看護部ホームページを見やすく、また雰囲気伝わりやすいように更新しました。今後は更によりよいものとなるよう力を注いでいきたいと思えます。現在、特に力を入れている活動は、職種を越え院内の女性管理職で結成した“女子会活動”と男性職員も加わって生まれた“子育て支援活動”です。これら活動への取り組みが今回頂いた“賞”へとつながりました。

今回の報告会をもって、支援を受けた活動は終了となりますが、WLB推進活動は今後も継続していきます。また、地域での活動を推進するという役割も担っていくこととなっています。

「WLB推進活動には終わりが無い」と言われており、“患者さんから選ばれる病院”をめざしている当院にとって非常に重要な活動です。子育てや介護に取り組んでいる職員だけでなく、全ての職員にとって働きやすい職場となり、患者さんの満足度を高めていけるようこれからも努めてまいります。



ナースプラザ福岡での表彰風景



社会保険 直方病院のWLB推進マスコットキャラクター

アンケート

患者さんのご意見

[期間：平成28年10月～12月]

ご意見

主治医の先生が1日に数回訪室して、直接話を聞いてもらえて心強かった。看護師の方々がゆとりを持って働いている感じがあり、病院にありがちなバタバタ感や焦っている感じがなく、安心であった。また、看護師の方は氷枕の交換などにもすぐに応じて頂き、待たされる不安とストレスを感じることは少なかった。

回答

ご意見ありがとうございます。特に不自由な思いをされることなく、入院生活を送られたこと、大変嬉しく思います。全ての患者さんに同じ気持ちを感じて頂ける様、今後も努力して参りたいと思います。

ご意見

みなさんに大変よくして頂きました。説明・対応もですが、明るく接してもらって家族も心が楽になり、毎日病院に行くことができました。本当にありがとうございます。

回答

温かいお言葉を頂き、ありがとうございます。ご家族の方にもその様に感じて頂いた事、大変嬉しく思います。患者さんやその家族の方々の心の支えになれる様、これからも気持ちに寄り添う看護を続けていきたいと思ひます。

ご意見

消灯後、少し声などが煩わしい事が多かったです。

回答

不快な思いをされたことに深くお詫び申し上げます。職員には声の大きさに気を配るよう、常日頃より指導はしておりますが、行き届かず申し訳ございません。この様な事のない様、指導を徹底して参りたいと思ひます。

ご意見

本当によくしてくださいました。ある看護師さんの親切には涙が出ました。本当にありがとうございます。どの方にも頭が下がる思ひです。

回答

温かいお言葉ありがとうございます。今後も患者さんの心の支えになれるように努めて参ります。

ご意見

受付の対応は良いと思うが、愛想がない。もう少し笑顔があっても良いのでは。

回答

ご意見ありがとうございます。病院で、患者さんが最初に来られる窓口での笑顔と気持ちが欠けていた事、大変申し訳なく反省しております。業務の正確さはプロとして当然ですが、対応スキルも気持ちもプロでなくてははいけません。今後、患者さんの気持ちを少しでも安らげられる様、日々努力して参ります。

ご意見

看護師・看護助手の方が親切で対応がとても早く、感謝しております。

回答

温かいご意見ありがとうございます。全ての患者さんに同じ気持ちを感じて頂ける様、今後も努力していきたいと思えます。

ご意見

看護師がお年寄りに対してため口で話している。

回答

ご意見ありがとうございます。不快な思いをされたことに深くお詫び申し上げます。接遇研修などで、患者さんへの応対に関する学習はしておりますが、行き届かず申し訳ございません。スタッフには改善する様伝え、今後もより良い看護を提供できる様努力して参ります。

ご意見

なかなか直方市内に設備の整った所がないので、有りがたい。スタッフも明るい感じとても元気をもらいました。

回答

温かいご意見ありがとうございます。少しでも患者さんを元気づけられたこと、大変嬉しく感じております。今後も心のこもった看護を提供していける様努力して参ります。

ご意見

面会の人に注意して欲しい。長く居てしゃべり放しだった。

回答

ご意見ありがとうございます。配慮が足らず申し訳ございませんでした。今後は患者さんが不快に感じる事の無い様、面会者を含めた病棟の様子に尚一層気を配っていきたく思います。

部門紹介

透析センター紹介

看護師長
左田さつき

当院の透析センターのベッド数は47床で、外来通院の方、入院中の方の透析治療も行ってまいります。

透析治療が必要な方の血液透析を主に行っておりますが、急性腎不全、敗血症、肝不全、薬物中毒、高脂血症、免疫疾患などに対する特殊な治療なども行っております。

精査治療を行うことで、長期透析の様々な合併症の予防、シャントトラブルに対する治療も行っております。

これらの治療を安心・安全・安楽に行えるように、日々、自己研鑽に努め、医師や臨床工学技士、他部署のスタッフと連携を図りチーム医療を推進していくことで、患者さんを全面的にサポートしております。

透析は一生続けていかなければならない治療であり、患者さんにとって苦痛や不安を伴います。

私たちは、家庭的な温かさや優しい心遣いを持ち、誠心誠意向き合い、患者さんに寄り添える看護師を目指しています。



ご案内・お知らせ

予約の変更について

診察予約日時の変更を下記時間にて電話受付しております。

月曜日～金曜日：13時30分～16時30分（但し、土日祭日除く）
(0949) 22-1215

注) ご希望の日時に変更出来ない場合もあります。

注) 変更を希望される場合、残薬の不足にご注意ください。



ご面会について

平 日	13:00～20:00
土曜日・日曜日・祝祭日	10:00～20:00

(19:00～20:00は時間外出入口をご利用ください)

(日曜日の10:00～20:00は時間外出入口をご利用ください)

患者さんに十分な安静と療養をしていただき、検査や治療を行うために面会時間を定めています。

時間の厳守、及び 面会についての取り決めを遵守していただく様ご理解・ご協力をお願い致します。

- 面会時間を厳守していただき、面会される方は病棟のスタッフステーションへお申し出ください。
- 酒気を帯びた方の面会は禁止とします。
- 大勢での面会・高声での談話は、周囲の患者さんのご迷惑になりますのでご遠慮ください。
- 病室内での飲食はお断りします。
- 空きベッドに腰をかけたり、患者さんのベッドに上がったりしないようお願いいたします。
- 病室に入る前やお帰りの際は、病室前の手指消毒液をご使用ください。
- 風邪症状（発熱、咳、鼻水など）や感染性胃腸炎（下痢・嘔吐）の疑いのある方は面会をご遠慮ください。
- 乳幼児同伴の面会は感染防止のうえからご遠慮ください。
- ペットを連れての面会はお断りしております。
- 生花、鉢植え等の病院内の持ち込みはご遠慮ください。
 (花瓶の水や鉢植え等は感染やアレルギーの原因となります。)



※受付時間は、8：30～11：30、13：30～16：30

(診療科によって受付・診療時間が異なります)

平成29年1月1日現在

診療科	医師名	月		火		水		木		金		土		備考
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
肝臓内科	坂本 茂	○		○		○		○						土曜は新患のみの受付となります 専門領域以外の一般内科の診療も致します 土曜は一部できない検査があります
	原田 林	○				○				○				
消化器内科	松本 真裕			○					○	○				
	河邊 毅	○			○			○						
糖尿病・内分泌科	園田浩一朗	○		○			○	○						
	南 陽平		○	○		○				○				
循環器内科	平川 晴久	○						○						
	五十住和彦			○						○				
	早川 裕紀	○								○				
	園田 信成*					○								
	荻ノ沢泰司*			○										
腎臓内科	五十嵐友紀*							○						
腎臓内科	廣重 欣也*				○			○						
脾臓内科	石橋 俊明*									○	○			
無呼吸症候群	川波 潔*							○						
血液内科	中西 司*									○				
神経内科	武井 崇展*					○								
外科	田中伸之介	○		○		○		○		○				土曜は一部できない検査があります。午後は当番医の診察となります。また、手術の為休診となることがあります。
	兒玉 利勝	○		○		○		○		○				
	坂牧 仁	○						○						
	池田 裕一			○						○				
	当番医		○		○		○		○		○			
	福大医師*											○		
整形外科	西田 智	○		○	骨粗鬆症(予約のみ)	○		○	骨粗鬆症(予約のみ)	○				骨粗鬆症外来は紹介の方のみとなります。午後は手術の為休診となることがあります。
	大友 一*			○第2-4	○予約のみ									
	塚本 学*	○第1-3-5	○予約のみ											
	福田 北斗*	○第2-4	○予約のみ											
	川崎 展*									○第1-3-5	○予約のみ			
山根 宏敏*									○第2-4	○予約のみ				
泌尿器科	濱崎 隆志	○		○		○		○		○				水曜の午後は手術の為休診となることがあります。
	山崎 清玄*						○							
耳鼻咽喉科	鳥谷 陽一	○	○	○	○	○	○	○	○					
	九大医師*									○				
皮膚科	武石 正昭*		○			○		○						

*は、非常勤医です。

※診察予約の変更は、月曜日～金曜日13：30～16：30（但し、土日祭日は除く）



急患の場合、この限りではありません。ご連絡の上、保険証・診察券をお忘れないうち、気を付けてお越し下さい。 TEL0949-22-1215

【最寄の交通機関】

- JR福北ゆたか線 直方駅より徒歩 約1分
- 平成筑豊鉄道 直方駅より徒歩 約1分
- 筑豊電鉄 筑豊直方駅より徒歩 約8分
- 西鉄バス 西鉄直方バスセンターより徒歩 約1分
- JRバス 直方駅バス停より徒歩 約1分



この印刷物は、自然環境に配慮してFSC® 認証ニューVマツを 使用しています。